

会 議 録

会議の名称	令和5年度第1回枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会
開催日時	令和5年4月16日(日) 10時から10時40分まで
開催場所	禁野小学校図工室
出席者	<p>(会長) 松本委員 (副会長) 森委員 (委員) 森田委員、位田委員、畑中委員、齋藤委員、芝委員 (事務局:新しい学校推進室)</p> <p>大西総合総合教育部次長、萩森課長代理、多田係長、 徳田係長、廣瀬主任 (事務局:建築課)</p> <p>津熊課長、中課長代理、澤田係長、福間主任 (前田組・浦辺設計共同企業体) (前田組) 尾崎設計部専任部長、山之内工事部長、 杉本工事部工事課長、馬場工事部所長</p>
欠席者	なし
案 件 名	<ol style="list-style-type: none"> 令和5年度枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会について <ul style="list-style-type: none"> 会長、副会長の選出について 協議会スケジュール等について 禁野小学校の新校舎整備について <ul style="list-style-type: none"> 解体工事(旧高陵小学校)の工程について その他
提出された資料等の名称	(資料1)令和5年度枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会 (資料2)枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会設置規約 (資料3)旧高陵小学校解体工事4月・5月度月間工程表
協議・決定・報告事項	<ol style="list-style-type: none"> 会長には禁野小PTA松本会長に、副会長には高陵校区コミュニティ協議会森会長に決定 旧高陵小解体工事(4月・5月)の説明 学校統合における禁野小児童・保護者・教職員アンケート結果の報告
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	公開
会議録等の公表、非公表の別及び非公表の理由	公表
傍聴者の数	0人
所管部署(事務局)	総合教育部 新しい学校推進室

協 議 内 容

【会議の冒頭に総合教育部次長より挨拶及び委員等の自己紹介】

以下、(事)事務局(委)委員(前)前田組(会)協議会会長(副)協議会副会長を示す。

案件1. 令和5年度枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会について

<事務局の説明>

(資料1, 2の要約を説明)

<質疑・意見など>

(事)協議会の会長選出に際して推薦等のご意見をいただきたい。

(委)禁野小に関することを協議するのでPTA会長に担っていただくのがよいのでは。

(事)それでは、会長には禁野小PTAの松本会長に決定してよろしいか。

(委)異議なし。

(事)次に、協議会の副会長選出に際して推薦等のご意見をいただきたい。

(委)禁野校区コミュニティ協議会設立準備委員会会長でもある高陵校区コミュニティ協議会森会長に引き続き副会長を担っていただくのがよいのでは。

(事)それでは、副会長には高陵校区コミュニティ協議会森会長に決定してよろしいか。

(委)異議なし。

(会)禁野小の子どもたちのために良い小学校をつくっていきたいと思いますのでよろしくをお願いします。

(副)地域の代表として中宮北校区コミュニティ協議会森田会長とともに良い小学校をつくっていきたいと思いますのでよろしくをお願いします。

案件2. 禁野小学校の新校舎整備について

<事務局の説明>

(資料3及びプロジェクターでの説明)

・旧高陵小の解体工事を滞りなく進めることができるのも、常日頃より皆さまから多大なご協力をいただいたおかげであり、この場をお借りしてあらためて御礼申し上げたい。

・4月13日に教室棟の基礎解体が完了した。

・プール関連解体工事は4月10日から着手し、19日に完了する予定。

・解体後のコンクリート殻を集積しており、4月24日までに場外へ搬出予定。

・4月末にかけ留守家庭児童会室やクラブハウス等附属建物について解体作業を行う

(4月末で建物関係はほぼ解体が終了)。

・5月は老朽化が進んでいる樹木の撤去等を行い、22日頃から整地を行い、解体工事は5月末で全て完了予定。

・解体工事の仮囲いに①禁野小児童の作品②高陵幼稚園・こうりょう小規模保育施設園児の作品を掲示する。①については4月28日(金)に掲示予定で、道路からもご覧いただける。

<質疑・意見など>

(委)先週も旧高陵小解体工事現場へ見に行き、作業も順調に進んでおり工事車両通行等の安全確認は徹底して行っている様子だった。また、施設整備室だけでなく教育委員会の職員も週に1回程度現場確認すべきである。

(委)先週の高陵校区コミュニティ協議会会議の中で、中宮第三団地C地区自治会長から現時点では騒音・振動に対する苦情等はないとお聞きしているが、教室棟の解体工事中、北側住宅より特に苦情等はなかったか。

(前)教室棟の解体工事を行っている際、1件だけ、北側住宅の住民より振動がすると連絡を受けた。どのような影響があるか確認させていただき、北東の角付近でコンクリート殻を集積する際、振動することが判明した。振動を全くなくすることはできない

が、引き続き軽減に努めながら作業させていただき旨説明した。

その後、もう1度住民の方とお話ししたが、以降気になるような振動はないとのことだった。

(委) 住民の方は一応納得済みということでしょうか。

(前) はい。名刺を渡し、何かあればすぐ駆け付ける旨お伝えしている。

(委) 家屋調査はいつ頃行う予定か。

(前) 解体工事完了後、近隣住民へアンケートを配布し、ご希望されるご家庭には概ね6月頃家屋調査を行う予定。

案件3. その他

<事務局の説明>

・禁野小学校が開校し1年を迎えるにあたり、禁野小学校の子どもたちの学習環境等について、児童、保護者、教職員にアンケートを実施した。

・児童・保護者の回答は、友人交流や学校行事に良い影響があったとの意見が多かった。

・教職員の回答は、児童の学習意欲の向上や人間関係の広がり、児童同士が協力しているとの回答が多かった。

・全般的に禁野小学校での良好な学校生活が伺える内容となっていた。

・アンケート結果は、3月31日から本市ホームページに掲載している。また、紙資料を禁野小と新しい学校推進室で配布している（ミルメールで禁野小から保護者へお知らせ済）。

<質疑・意見など>

(委) 禁野小教職員数は、旧高陵小・旧中宮北小の教職員数と比較して増えているのか。

(事) 各々の学校の教職員数と比較すれば増えている。

(委) 今後その状態は継続されるのか。それともだんだん減少し、元の1校と同じ教職員数になるのか。

(委) 教職員数は通常、学級数によって決まるが、禁野小は学校統合で負担がかかるため令和3年度から教員を加配しており、今年度も引き続き加配を継続している。引き続き教育委員会の教職員関係部局へ継続を申出していきたい。

(委) 禁野小児童数の将来推計等の資料を、参考に協議会会長へ渡したほうがよい。また、今年度の禁野小児童は去年度と比較して約20名増えている。その辺も考慮して教職員の加配を考えてほしい。

<その他会議全般質疑・意見など>

(委) 旧中宮北小の跡地活用の話が出てこないの、そろそろ具体的に進めていく必要があるのではないか。

(委) 令和8年度中には新校舎へ移転する予定だが、それまで児童はこの校舎で勉強している。跡地活用の方向性が決まらないと、枚方市の財政当局も現校舎の整備を承諾しないと思われるが、それではトイレ等の今の禁野小施設が改善されないままになるのではないか。

(事) 跡地活用については、本市の政策的な事業であり、今後あらためて皆さまへお示ししていきたい。

(委) 跡地活用は、市の財政面のみで検討するのではなく地域のことを主体にして考えてほしい。

<次回の日程及び案件>

・開催日時：令和5年5月27日（土）10時～

・開催場所：禁野小学校管理棟2階

・案件：「解体工事について」「新校舎の設計について」等を予定